



# 受講生評価シート



受講者氏名

会社名

講座内容

1ヶ月

<b>総合評価</b>	
★★★★★	
プログラミング	
★★★★★	
理解度	
★★★★★	
チームワーク	
★★★★★	
受講態度	
★★★★★	

※評価は講師の独自判断により記述しております（5段階評価）

プログラミング	
スピード	
★★★★★	
読みやすさ	
★★★	
アルゴリズム	
★★★★★	
SQL	★★★★★

理解度	
知識	
★★★★★	
進捗	
★★★★★	
調査力	
★★★★★	
質問力	★★★★★

チームワーク	
コミュニケーション	
★★★★★	
フォローアップ	
★★★	
リーダーシップ	
★★★★★	
報連相	★★★★★

受講態度	
勤怠	
★★★★★	
集中力	
★★★★★	
積極性	
★★★★★	
素直さ	★★★★★



# 受講生評価シート



受講者氏名

会社名

講座内容

1ヶ月

講師所感
<p><b>【プログラミング】</b> 飲みこみが早く、大きく躓くことなく進められていました。 読みやすいコードという点で、書き方に苦戦した部分もありますが、積極的に質問・確認をされて研修期間内でしっかりと身につけられました。</p> <p><b>【理解度】</b> 理解度は問題ありません。 分からない部分に関しても、まずはご自分で調べてから講師に質問するなどして解決されていて、しっかりと納得してから次の課題に進まれているように感じました。</p> <p><b>【チームワーク】</b> コミュニケーションは全く問題ありません。 挨拶をしっかりされて、場の雰囲気をややかにされていました。</p> <p><b>【受講態度】</b> 受講態度はとても良かったです。 課題に集中して取り組んでおり、+αの課題もしっかりと解き終わることが出来ました。</p> <p><b>【改善点】</b> 確認不足で、同じミスをしてしまうことがありましたのでミスを減らす工夫が必要だと思います。 研修レベルでは全くもって問題ないのですが、実際の仕事でさらに活躍されるためには、課題を解決するスピードを意識されると良いと感じました。 アルゴリズムがすぐに頭に思い浮かぶようにするために、業務で多くの経験を積んで頂きたいです。</p> <p><b>【お勧めしたい練習方法】</b> 上にも記しましたスピードを上げる方法として、時間を作って研修の内容を一度総ざらいしていただきたいです。 テキストには、実際に解き進めているときには理解できずに読み飛ばされていたような部分もあるかと思えます。今一通りの理解された上で読み直していただくと、効率的にコードを書くヒントがあるかもしれません。</p>

お薦めの書籍	
	<p>C#ルールブック ～読みやすく効率的なコードの原則 技術評論社</p> <p>C#に関する応用的な書き方や、ルールが記載されています。 これを読み、「こんな書き方があるのか」と知っていただくことで、少しずつ応用的な書き方が出来るようになるかと思えます。 ※javaのルールを踏襲したルールを記載している箇所がありますので、必ずしも現在主流の書き方でないこともあります。</p>

特記事項
<p>特にありません。</p>